

較して、スポーツや文化活動で、児童・生徒とともに一つの目標を目指したり、一つの作業を完成させていくという点で、彼らと精神的に密接な関係となっていることが予想される。「友だちみたいな先生」という言葉が、よく子どもの口から発せられるが、「友だち」みたいという点で、喫煙する友人が児童・生徒の喫煙行動に影響を及ぼしているのと同様な現象の生じている可能性がある。この点で、教職員の現在喫煙の有無は、児童・生徒の喫煙行動に対して重要であると考え。したがって、禁煙を希望する教職員への支援のあり方、すなわち、禁煙しやすい環境であるかという点で、職員を管理する学校と、タバコ対策の拠点としての保健所に見直す点がないかどうか、自らの反省も含めて問い直したい。一方、教職員の喫煙する場所は、通勤途上の「自家用車」の中に次いで「その他の学校内」が多かった。昨年度に実施したタバコ調査で、児童・生徒の喫煙場所に「その他」が比較的多かったが、この「その他の学校内」がどこなのか、児童・生徒の目に触れないところなのかどうか興味のあるところである。

教職員の喫煙による健康傷害の認識と知識について、昨年度の当研究の調査結果と同様に、認識については現在の喫煙状況と関係があり、タバコ煙と個別の健康傷害の知識については一定した関係のないことが示唆された。

さて、文部科学省における防煙教育の位置付けについては、文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課健康教育調査官の鬼頭英明氏が、「教育課程の改善の中で、新学習指導要領では、喫煙・飲酒は（中略）

未青年にとっては入門薬物といわれており、こうした観点から、新学習指導要領においては『喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為』について取り上げ、その指導の充実を図っている。小学校学習指導要領の体育科・保健領域においては『病気の予防』の中で『喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、健康を損なう原因となること』が新たに加えられた。」と述べている（出典不明、10～13）ことから、防煙対策を重要視していることがうかがえる。旧学習指導要領においても、小学校の第5学年・第6学年の体育の内容に「喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は健康を損なう原因となること」、「受動喫煙」、「低年齢からの喫煙は特に害が大きい」などがあり、中学校の保健体育・保健分野の内容に「喫煙、飲酒、薬物乱用は心身に様々な影響を与え、健康を損なう原因となること」、喫煙、飲酒、薬物乱用で「心身への急性影響と依存性」が記載されていた⁽¹⁰⁾⁽¹¹⁾⁽¹²⁾⁽¹³⁾。また、防煙教育は保健教育と生活指導の両面の要素をもっている⁽¹⁴⁾とも言われている。これらを出発点にすれば、防煙教育の究極の目標は、当研究の昨年度の結果である、友人、家族、社会（自動販売機など）が児童・生徒の喫煙行動に深く関わっていることが明らかとなったことから、児童・生徒がいかにして自分を高めながら生きていくかという点に到達するのではないだろうか。したがって、誰が教えるかではなく、どのようにして、どのような内容を防煙教育で行うかが重要であると考え。

このように考えた上で、今回の調査から、これまでに教職員が実施した防煙教育をみると、その実施した方法は、「養護教諭の講演」と「視聴覚教材によるもの」が各々4

割、「外部講師の講演」と「実験」が各々2割強で、その内容は、「タバコ煙の有害成分」が8割、「心身の慢性影響」が6割、「心身の急性影響」が4割、「受動喫煙」が3割で、ライフ・スキル形成の関わるものとして、「社会的影響」は2割弱、「社会的影響への対処技術」は1割、「広告の分析・批評」、「意思決定・自己主張の技術」、「自己意思の伝達技術」及び「ストレス処理の技術」は1割にも満たない状況であった。また、これまで教職員が受講した防煙教育研修は、「講師の講演」が約8割、「視聴覚資料による研修」が約4割、「実験」が3割であった。これらは、ライフ・スキル形成を目指した教育は、まだ始まって間もないためと考えられる。このような、防煙教育の実施状況と研修状況にあって、防煙教育のあり方について考察を進めていく。

第一に、防煙教育は、どのような考え方の基礎に立って行えばよいのか。研究者は、和唐正勝氏のいう「より人間らしく発達していくという発達権」⁽¹⁵⁾を、子どもたちは持っているという立場に立つ。なぜなら、この立場は、WHOの世界保健宣言の「可能な限り最高の健康水準を得ることは、人類の基本的な人権の一つである」に沿ったものと考えられるからである。また、より人間的に高いレベルの反応へと導く可能性があるならば、一時的な不快を押してでも、発達をめざしての教育的アプローチをしなければならぬ⁽¹⁶⁾という考え方もある。

第二に、防煙教育の内容はどうあるべきであるのか。最も知恵が育つのは学童期である⁽¹⁷⁾ことから、防煙教育は小学校から始めて、中学、高校と継続して繰り返し行うことが必要である⁽¹⁸⁾ことは言うまでも

ない。これまで、具体的な学習内容として、包括的な防煙教育のプログラムとして、KYBプログラムの適用を模索したり⁽¹⁹⁾、小・中・高校において限られた時間内の活動としてビデオ視聴、実験、ディスカッションを取り入れた教育プログラム⁽²⁰⁾を提案したりなどの動きがあったが、その中でも、セルフエスティーム（健全な自尊心）の形成を中核とするライフ・スキルに焦点を当てたJKWB研究会のNICE（Nippon Intervention for Cigarette-free Environment）IIの教育モデル⁽²¹⁾は、研究者の昨年度の結果から想定される防煙教育の方向性から考えると十分に納得させられるものがある。もちろん、防煙教育の直接の目的は、非喫煙者に喫煙を開始させないこと、喫煙者にタバコを止めさせることという喫煙開始を防止し、喫煙者を禁煙させることである⁽²²⁾かもしれないが、研究者は、子どもたちが「いかに生きるか」という上位の命題について、自分なりの解答を得た先に自ずから「防煙」という結果があると考えている。

第三に、防煙教育は誰が実施するべきか。教科別の教師の喫煙行動の調査研究から、喫煙率が男女ともに有意に高い保健体育担当教師が教えることは疑問で、喫煙率が有意に低い理科担当の男性教師が理想的であるとする意見⁽²³⁾があったり、養護教諭に対して積極的な取り組みを説く⁽²⁴⁾他の研究者もいる。研究者は、先に、誰が教えるかは問題ではないと述べたが、学校全体の取り組みや子どもたちを取り巻く環境の改善が必要である⁽²⁵⁾ことから、（保健）体育担当教師や養護教諭等の限られた教職員だけで防煙教育を行うのでは、効果が上らな

いと考える。防煙教育では、できるだけ多くの教師が、「喫煙」、「健康」、「生き方」という異なる課題について、さまざまな角度から、可能な限り多くの教科の中で、子どもたちに教育していくことが必要であると考える。しかし、英語担当教師の防煙教育の実施率が低いから高めよ⁽²⁶⁾という議論になると、あえて英語の授業で特別な教材を探し出して、あるいは作成までして防煙教育を行うべきであろうかと疑問を感ずるところである。今回の調査から、研修会の受講状況は小学校、中学校ともに、養護教諭等の受講は約2/3かそれ以上で、教諭のそれは1割前後であったが、受講した者の約6割は防煙教育を実施していた一方で、研修会を受講していない者の約3割も防煙教育を実施していた。未研修の教師が防煙教育を行っていることの方が、基本的な喫煙の関する知識を子どもたちに正確に教育し指導するという点で、喫煙する教職員が行うより問題ではないだろうか。喫煙している教師は、喫煙しているからこそ、子どもたちに話せることがあるはずであり、防煙教育の担い手から外す必要は全くないと考える。ただ、今回の教職員の調査の分析から心配な結果が出ている。それは、防煙教育の内容のうちで「喫煙人形」「肺断面模型での説明」「実験」「社会的影響への対処技術」で、喫煙の習慣性が高くなるにしたがって、自信のある者の割合が低かったこと(表2-19)、防煙教育の目標を「一生喫煙しない」とする教職員の割合と、喫煙する児童・生徒に「体に悪いから吸うな」と指導する教職員の割合が、喫煙の習慣性が高くなるにしたがって少なかったこと(表2-22、表2-24)である。これは、何を意

味するかというと、研究者の推測であるが、喫煙する教職員は、自分の喫煙状況とオーバーラップされるために、心理的に子どもたちに教え難いし、教育や指導する内容に偏りが生ずるのではないだろうか。喫煙する教職員が防煙教育に参画することは非常に重要であるので、このような心理的な障壁を克服し偏りを改善するとともに、喫煙する教職員に過度の心理的な負担が及ばないように、防煙教育において、他の喫煙しない教師との役割分担に配慮が必要と思われる。

教職員に対してライフ・スキル教育研修会を実施したところ、参加者の過半数にライフ・スキル防煙教育に自信が認められ、40%余りに実施の強い意思が認められ、今後の学校での「ライフ・スキル形成を視野に入れた防煙教育」の展開が大いに期待された。

さて、研究テーマとは外れるが、当研究は、管内市町の教育委員会、地区校長会及び学校の教職員の理解と協力がなければ、実施することは不可能な調査研究事業である。学校を対象とした調査の進め方について、学校で実施された調査の回収率が、90%以上の高い回収率の文部科学省や教育委員会の調査と比較して、財団法人や研究機関などが10数%から60%台になっていることから、研究機関等が調査主体となる調査では、学校の協力を得るための十分な説明に加えて、強力な何らかの工夫が必要である⁽²⁷⁾といわれている。当研究では、昨年度の調査も含めて、ほとんどが90%以上の回収率となっている。研究者は、当研究の実施に当たって、昨年度の報告書に記載したように、自ら管内の主だった市町の教育

長、地区校長会長（支部長含む）、地区校長会全体会議、県教育委員会担当課まで出向いて、文書や図表を用いて、事業の概要や研究結果を説明してきた。また、学校で実施する調査票は、原案は研究者が作成するが、その原案は主だった教育長、地区校長会長を通して、学校側と内容の意見調整を数度にわたって行い加筆修正をした後に、最終的な調査票とした。研究者は、このような作業の一つ一つを確実に行うことによって、管内の学校関係者との信頼関係が形成されたと考える。また、当研究とは別に、学校で事故や事件が発生した場合の保健所の対応や、学校主体の事業に対する普段の支援や協力などで、基本的な信頼を得ていることも必要である。今後も、研究者は、このように、保健所と学校がお互いに心から納得した上で研究を進めていくつもりである。学校との協力関係の作り方には、様々な方法があると思われるが、当研究の進め方が、学校と大がかりな事業をする上で、他の保健所を始めとする研究機関の参考となれば幸いである。

最後に、この研究事業に対して、その趣旨と目的を理解され、全面的に協力していただいた、管内市町の教育長の皆様、会長を始めとする地区校長会の皆様、及び教職員の皆様に心より感謝いたします。

E. 結論

- ①学校の喫煙対策、特に運動場の喫煙対策は、児童・生徒の喫煙経験と関係のあることが示唆された。
- ②教職員の現在の喫煙状況は、防煙教育の最終目標の設定、喫煙児童・生徒への指導内容と関係のあることが示唆された。

③これまで教職員の受講した防煙教育研修ならびに実施した防煙教育には、ライフ・スキル形成を目指す参加型の方法及び内容が少なかった。

④ライフ・スキル教育研修会は、教職員に対して防煙教育実施の強い動機付けとなった。

F. 健康危機情報 なし。

G. 研究発表

1. 論文発表 なし
2. 学会発表

①第 60 回日本公衆衛生学会総会（平成 13 年 10 月 31 日／11 月 1・2 日、高松市）「児童・生徒の防煙対策の焦点を明らかにするモデル事業（第 1 報）」（第 2 分科会・健康教育）、日本公衆衛生雑誌、48（10）特別付録；239，2001.

H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）

1. 特許取得 なし。
2. 実用新案登録 なし。
3. その他 なし。

参考文献

- (1) 藤田 信；児童・生徒の防煙対策の焦点を明らかにするモデル事業、平成 12 年度厚生労働省補助金・健康科学総合研究事業「総合的な地域保健サービスの提供体制に関する研究（モデル事業）」分担研究報告書、2001.
- (2) 週間保健衛生ニュース、第 1121 号；pp40，2001.
- (3) 圓山一俊；小・中・高校における喫煙

防止教育と家庭内喫煙者の女子短大生に喫煙行動に及ぼす影響, 学校保健研究, 37; 41~46, 1995.

(4) 大和 浩; 職場、公共場所における分煙対策の実施とその評価—地域における分煙対策の普及に向けての提案—, 平成 11 年度厚生科学研究費補助金 (健康科学総合研究事業) 分担研究報告書, 21~28, 2000.

(5) 圓山一俊; 小・中・高校における喫煙防止教育と周囲の喫煙者の女子短大生に喫煙行動に及ぼす影響, 学校保健研究, 38; 193~202, 1996.

(6) 谷畑健生、尾崎米厚、青山旬他; 全国保健所におけるたばこ対策実施状況調査の結果と分析 平成 7~9 年 (第 2 報), 厚生 の指標, 48 (3); 22~28, 2001.

(7) 週間保健衛生ニュース, 第 1137 号; p p 4~5, 2001.

(8) 大井田隆、尾崎米厚、簗輪眞澄他; 教師の喫煙行動及び喫煙防止対策に対する態度, 学校保健研究, 40; 299~307, 1989.

(9) 厚生労働省 2000 年国民栄養調査.

(10) 小学校学習指導要領, 文部省, 平成 10 年 12 月.

(11) 小学校学習指導要領解説・体育編, 文部省, 平成 11 年 5 月.

(12) 中学校学習指導要領, 文部省, 平成 10 年 12 月.

(13) 中学校学習指導要領(平成 10 年 12 月)解説—保健体育編—, 文部省, 平成 11 年 9 月.

(14) 小林賢二; 高等学校における喫煙防止教育の実際, 学校保健研究, 27 (12); 575~578, 1985.

(15) 和唐正勝; 学校保健教育のこれまでとこれから, 学校保健研究, 43 (6), 455

~458, 2002.

(16) 上田敏; リハビリテーションを考える, 青木書店, 1983.

(17) 多田羅浩三; 公衆衛生の思想と学校保健への期待, 学校保健研究, 43 (6); 445~454, 2002.

(18) 圓山一俊; 小・中・高校における喫煙防止教育と家庭内喫煙者の女子短大生に喫煙行動に及ぼす影響, 学校保健研究, 37; 41~46, 1995.

(19) Mario A. Orlandi, Lisa R. Lieberman, 中村正和他; 日本における喫煙防止活動の方向性—KYB 教育プログラムの日本への適用—, 学校保健研究, 31 (8); 368~376, 1989.

(20) 圓山一俊; 小・中・高校における喫煙防止教育と周囲の喫煙者の女子短大生に喫煙行動に及ぼす影響, 学校保健研究, 38; 193~202, 1996.

(21) JKWB 研究会; いきるちからライフスキルを育む喫煙防止教育 学習材と授業の進め方, 編著; 川畑徹朗, 西岡伸紀, 東山書房, 京都, 2000.

(22) 白水美智子, 広畑富雄, 柴田彰他; 学校保健研究, 高校生喫煙と諸因子との関連第 1 報喫煙開始及び喫煙継続にかかわる要因, 学校保健研究, 28 (12), 589~596, 1986.

(23) 大井田隆, 尾崎米厚, 丸山美知子他; 中高等学校の保健体育教師における喫煙率と喫煙防止教育、厚生 の指標, 14 (5); 14~18, 2001.

(24) 久保田登久乃; 禁煙教育の実際, 学校保健研究, 31 (8); 362~367, 1989.

(25) 大井田隆, 尾崎米厚, 簗輪眞澄他; 教師の喫煙行動及び喫煙防止対策に対する

態度, 学校保健研究, 40, 299~307, 1989.

(26) 大井田隆, 尾崎米厚, 丸山美知子他 ; 中高等学健体育教師における喫煙率と喫煙防止教育, 厚生の指標, 14 (5) ; 14~18, 2001.

(27) 渡邊正樹, 野津有司, 荒川長見他 ; 青少年の危険行動とその関連要因に関する基礎的研究—国内外の研究動向と今後の研究課題—, 学校保健研究, 43 (4) ; 310~322, 2001.

【学校の喫煙対策に関するアンケート調査】

表 1-1 回答した学校の校種

	学校数 (回答率)
小学校	64校 (92.8%)
中学校	33校 (97.1%)
全体	97校 (94.2%)

表 1-2 現在と将来の喫煙対策の基本方針：数値は学校数

		将来の基本方針								
		全面禁煙	建物内禁煙	空間分煙	空間・時間分煙	時間分煙	その他	特になし	不明	全体
現在の基本方針	全面禁煙	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	建物内禁煙	2	5	2	0	0	0	0	0	9
	空間分煙	8	7	42	8	3	4	2	4	78
	空間・時間分煙	0	0	0	2	0	0	1	0	3
	時間分煙	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	その他	0	2	1	0	0	1	0	0	4
	特になし	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	1	0	0	0	1	2
	全体	10	14	45	12	3	5	3	5	97

表 1-3 学校内の喫煙状況：数値は学校数 (%)

	禁煙	空間分煙	時間分煙	喫煙自由	その他	不明
職員室	86 (88.7)	8 (8.2)	1 (1.0)	2 (2.1)	0 (0.0)	0 (0.0)

表 1-3 学校内の喫煙状況：数値は学校数 (%)

	禁 煙	空間分煙	時間分煙	喫煙自由	その他	不 明
職 員 室	86 (88.7)	8 (8.2)	1 (1.0)	2 (2.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
廊 下	92 (94.8)	3 (3.1)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
会 議 室	88 (90.7)	2 (2.1)	2 (2.1)	3 (3.1)	1 (1.0)	1 (1.0)
クラス教室	97 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他の教室	97 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
保 健 室	97 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
図 書 室	97 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
体 育 館	91 (93.8)	5 (5.2)	1 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
運 動 場	45 (46.4)	16 (16.5)	6 (6.2)	24 (24.7)	6 (6.2)	0 (0.0)
その他	18 (18.6)	17 (17.5)	9 (9.3)	21 (21.6)	2 (2.1)	30 (30.9)

表 1-4 現在の喫煙対策の基本方針別の喫煙状況（運動場）

基本方針の内容	禁 煙	空間分煙	時間分煙	喫煙自由	その他	全 体
学校内は全面禁煙	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
学校の建物内は禁煙	2 (22.2)	3 (33.3)	0 (0.0)	2 (22.2)	2 (22.2)	9 (100.0)
職員の喫煙場所を決めている	39 (50.0)	13 (16.7)	6 (7.7)	18 (23.1)	2 (2.5)	78 (100.0)
職員の喫煙場所・時間を決めている	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	3 (100.0)
職員の喫煙時間を決めている	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
その他	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	1 (25.0)	4 (100.0)
不 明	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
全 体	45 (46.4)	16 (16.5)	6 (6.2)	24 (24.7)	6 (6.2)	97 (100.0)

表 1-5 小学校の喫煙対策別の児童の喫煙経験（全体）：数値は人数 (%)

	全面禁煙	建物内禁煙	空間分煙	空間・時間 分煙	時間分煙	その他	全 体
5%未満	0 (0.0)	1 (5.9)	16 (94.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	17 (100.0)
5%以上	0 (0.0)	3 (20.0)	10 (66.6)	0 (0.0)	1 (6.7)	1 (7.7)	15 (100.0)
全 体	0 (0.0)	4 (12.5)	26 (81.3)	0 (0.0)	1 (3.1)	1 (3.1)	32 (100.0)

表 1-6 小学校の喫煙対策別の児童の喫煙経験（職員室）：数値は人数（％）

	建物内禁煙	空間分煙	時間分煙	喫煙自由	その他	全 体
5%未満	14 (82.3)	2 (11.8)	0 (0.0)	1 (5.9)	0 (0.0)	17 (100.0)
5%以上	11 (73.3)	3 (20.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	15 (100.0)
全 体	25 (78.1)	5 (15.6)	1 (3.1)	1 (3.1)	0 (0.0)	32 (100.0)

表 1-7 小学校の喫煙対策別の児童の喫煙経験（運動場）：数値は人数（％）

	建物内禁煙	空間分煙	時間分煙	喫煙自由	その他	全 体
5%未満	7 (41.2)	3 (17.6)	3 (17.6)	3 (17.6)	1 (5.9)	17 (100.0)
5%以上	6 (40.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	6 (40.0)	1 (6.7)	15 (100.0)
全 体	13 (40.6)	5 (15.6)	3 (9.4)	9 (28.1)	2 (6.3)	32 (100.0)

表 1-8 中学校の喫煙対策別の生徒の喫煙経験（全体）：数値は人数（％）

	全面禁煙	建物内禁煙	空間分煙	空間・時間分煙	時間分煙	その他	全 体
15%未満	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (90.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (100.0)
15%以上	0 (0.0)	1 (16.7)	4 (66.6)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (100.0)
全 体	0 (0.0)	1 (6.3)	13 (81.3)	2 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	16 (100.0)

表 1-9 学校の喫煙対策別の生徒の喫煙経験（職員室）：数値は人数（％）

	建物内禁煙	空間分煙	時間分煙	喫煙自由	その他	全 体
15%未満	9 (90.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (100.0)
15%以上	6 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (100.0)
全 体	15 (93.8)	1 (6.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	16 (100.0)

表 1-10 学校の喫煙対策別の生徒の喫煙経験（運動場）：数値は人数（％）

	建物内禁煙	空間分煙	時間分煙	喫煙自由	その他	全 体
15%未満	5 (50.0)	0 (0.0)	3 (30.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	10 (100.0)
15%以上	2 (33.3)	2 (33.3)	0 (0.0)	1 (16.7)	1 (16.7)	6 (100.0)
全 体	7 (43.6)	2 (12.5)	3 (18.8)	3 (18.8)	1 (6.3)	16 (100.0)

【教職員の喫煙状況及び防煙教育等に関するアンケート調査】

表 2-1 回答した教職員の性別・年齢・職種：数値は人数（％）

男性	627 (48.4)	20～29歳	128 (9.9)	小学 校	校長・教頭	75 (5.8)
女性	668 (51.5)	30～39歳	373 (28.8)		教諭	606 (46.8)
不明	1 (0.1)	40～49歳	511 (39.4)		保健主事・養護教諭	37 (2.9)
全体	1296 (100.0)	50～59歳	268 (20.7)	中学 校	校長・教頭	20 (1.5)
		60歳以上	16 (1.2)		教諭	418 (32.3)
		全体	1296 (100.0)		保健主事・養護教諭	23 (1.8)
				その他		117 (9.0)
				全体		1296 (100.0)

表 2-2 教職員の現在の喫煙状況、1ヶ月の喫煙日数、1日当り喫煙本数：数値は人数（％）

非喫煙	765 (59.1)	なし	275 (51.8)	1本未満	10 (4.2)
前喫煙	261 (20.1)	1～2日	5 (0.9)	1～4本	19 (7.9)
時々喫煙	30 (2.3)	3～5日	4 (0.8)	5～9本	51 (21.3)
習慣的喫煙	224 (17.3)	6～9日	5 (0.9)	10～14本	79 (33.1)
不明	16 (3.0)	10～19日	25 (4.7)	15～19本	36 (15.1)
		20～30日	200 (37.7)	20本以上	40 (16.7)
		不明	17 (3.2)	不明	4 (1.7)

※ 喫煙経験者の総数は531名である。

表 2-3 教職員の職種等別の喫煙状況：数値は人数（％）

		非喫煙	前喫煙	時々喫煙	習慣的喫煙	不明	全体
小学 校	校長・教頭	22 (29.3)	33 (44.1)	3 (4.0)	16 (21.3)	1 (1.3)	75 (100.0)
	教諭	406 (67.0)	104 (17.2)	14 (2.3)	76 (12.5)	6 (1.0)	606 (100.0)
	保健主事・養護教諭	31 (83.8)	6 (16.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	37 (100.0)
中学 校	校長・教頭	5 (25.0)	10 (50.0)	0 (0.0)	5 (25.0)	0 (0.0)	20 (100.0)
	教諭	196 (46.9)	93 (22.2)	11 (2.6)	109 (26.1)	9 (2.2)	418 (100.0)
	保健主事・養護教諭	19 (82.6)	3 (13.0)	0 (0.0)	1 (4.3)	0 (0.0)	23 (100.0)
その他		86 (73.5)	12 (10.3)	2 (1.7)	17 (14.5)	0 (0.0)	117 (100.0)
全体		765 (59.1)	261 (20.1)	30 (2.3)	224 (17.3)	16 (3.0)	1296 (100.0)

表 2-4 教職員の喫煙時間帯と喫煙場所：数値は人数（%）、回答者は 239 名

朝の始業前の時間	176 (73.6)	自家用車	171 (71.5)
自分の授業時間	5 (2.1)	道（徒歩・自転車）	14 (5.9)
自分の授業のない時間	136 (56.9)	駅・バス停	6 (2.5)
授業の間の休憩時間	182 (76.2)	職員室	28 (11.7)
昼休み	201 (84.1)	会議室	1 (0.4)
放課後の部活動の指導時	41 (17.2)	その他の教室	10 (4.2)
部活動の指導時以外の放課後	158 (66.1)	体育館	2 (0.8)
その他	7 (2.9)	運動場	18 (7.5)
不明	4 (1.7)	その他の学校内	155 (64.9)
		その他	26 (10.9)
		不明	4 (1.7)

※ 喫煙場所の項目のうち、「学校のトイレ」「クラス教室」「保健室」「図書室」は回答者がいなかったため省略した。

表 2-5 教職員の現在の喫煙状況別の喫煙時間：数値は人数（%）

	前喫煙	時々喫煙	習慣的喫煙	不明	全体
朝の始業前の時間	2 (40.0)	5 (33.3)	168 (77.1)	1 (100.0)	176
自分の授業時間	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (2.3)	0 (0.0)	5
自分の授業のない時間	2 (40.0)	0 (0.0)	133 (61.0)	1 (100.0)	136
授業の間の休憩時間	1	0 (0.0)	180 (82.6)	1 (100.0)	182
昼休み	3 (60.0)	5 (33.3)	192 (88.1)	1 (100.0)	201
放課後の部活動の指導時	0 (0.0)	1 (6.7)	39 (17.9)	1 (100.0)	41
部活動の指導時以外の放課後	4 (80.0)	7 (46.7)	147 (67.4)	0 (0.0)	158
その他	0 (0.0)	1 (6.7)	6 (2.8)	0 (0.0)	7
不明	0 (0.0)	2 (13.3)	2 (0.9)	0 (0.0)	4
全体	5 (100.0)	15 (100.0)	218 (100.0)	1 (100.0)	1057 (100.0)

表 2-6 教職員の現在の喫煙状況別の喫煙場所：数値は人数（％）

	前喫煙	時々喫煙	習慣的喫煙	不明	全体
自家用車	1 (20.0)	6 (40.0)	163 (74.8)	1 (100.0)	171 (71.5)
道（徒歩・自転車）	1 (20.0)	0 (0.0)	13 (6.0)	0 (0.0)	14 (5.9)
駅・バス停	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (2.8)	0 (0.0)	6 (2.5)
職員室	1 (20.0)	1 (6.7)	26 (11.9)	0 (0.0)	28 (11.7)
会議室	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.5)	0 (0.0)	1 (0.4)
その他の教室	0 (0.0)	2 (13.3)	8 (3.7)	0 (0.0)	10 (4.2)
体育館	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.9)	0 (0.0)	2 (0.8)
運動場	0 (0.0)	1 (6.7)	17 (7.8)	0 (0.0)	18 (7.5)
その他の学校内	3 (60.0)	5 (33.3)	147 (67.4)	0 (0.0)	155 (64.9)
その他	0 (0.0)	2 (13.3)	23 (10.6)	1 (100.0)	26 (10.9)
不明	1 (20.0)	2 (13.3)	1 (0.5)	0 (0.0)	4 (1.7)
全体	5 (100.0)	15 (100.0)	218 (100.0)	1 (100.0)	239 (100.0)

表 2-7 教職員の受動喫煙の場所：数値は人数（％）

なし	774 (59.7)	その他の教室	22 (1.7)
職員室	170 (13.1)	体育館	4 (0.3)
学校のトイレ	7 (0.5)	運動場	16 (1.2)
会議室	8 (0.6)	その他の学校内	313 (24.2)
クラス教室	1 (0.1)	不明	27 (2.1)

表 2-8 教職員の現在の喫煙状況別の喫煙による健康傷害の認識：数値は人数（％）

	非喫煙	前喫煙	時々喫煙	習慣的喫煙	不明	全体
害がある	758 (99.1)	251 (96.2)	29 (96.7)	210 (93.8)	16 (100.0)	1264 (97.5)
大したことない	4 (0.5)	7 (2.7)	1 (3.3)	14 (6.3)	0 (0.0)	26 (2.0)
害はない	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.1)
分からない	2 (0.3)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (0.2)
不明	1 (0.1)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.2)
全体	765 (100.0)	261 (100.0)	30 (100.0)	224 (100.0)	16 (100.0)	1296

表 2-9 教職員の現在の喫煙状況別のタバコ煙の知識：数値は人数（％）

	非喫煙	前喫煙	時々喫煙	習慣的喫煙	不明	全体
副流煙	452 (59.1)	163 (62.5)	16 (53.3)	178 (79.5)	8 (50.0)	817 (63.0)
同じ	146 (19.1)	53 (20.3)	12 (40.0)	32 (14.3)	5 (31.3)	248 (19.1)
主流煙	127 (16.6)	32 (12.3)	2 (6.7)	13 (5.8)	1 (6.3)	175 (13.5)
分からない	37 (4.8)	13 (5.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	2 (12.5)	53 (4.1)
不明	3 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (0.2)
全体	765 (100.0)	261 (100.0)	30 (100.0)	224 (100.0)	16 (100.0)	1296

表 2-10 教職員の現在の喫煙状況別の喫煙による健康傷害の知識：数値は人数（％）

	非喫煙	前喫煙	時々喫煙	習慣的喫煙	不明	全体
発がん性	693 (90.6)	243 (93.1)	28 (93.3)	212 (94.6)	14 (87.5)	1190 (91.8)
心筋梗塞・狭心症	418 (54.6)	160 (61.3)	17 (56.7)	154 (68.8)	10 (62.5)	759 (58.6)
気管支炎・肺気腫	588 (76.9)	197 (75.5)	20 (66.7)	181 (80.8)	9 (56.3)	995 (76.8)
脳卒中	237 (31.0)	109 (41.8)	10 (33.3)	107 (47.8)	5 (31.3)	468 (36.1)
歯周疾患	211 (27.6)	69 (26.4)	7 (23.3)	87 (38.8)	5 (31.3)	379 (29.2)
低出生体重児・先天異常	698 (91.2)	222 (85.1)	24 (80.0)	181 (80.8)	13 (81.3)	1138 (87.8)
乳幼児突然死症候群	247 (32.3)	65 (24.9)	2 (6.7)	52 (23.2)	4 (25.0)	370 (28.5)
ニコチン依存性	446 (58.3)	152 (58.2)	13 (43.3)	129 (57.6)	4 (25.0)	744 (57.4)
気分スッキリ	155 (20.3)	53 (20.3)	4 (13.3)	74 (33.0)	3 (18.8)	289 (22.3)
気分が落ち着く	278 (36.3)	117 (44.8)	14 (46.7)	135 (60.3)	1 (6.3)	545 (42.1)
仕事の能率向上	79 (10.3)	28 (10.7)	2 (6.7)	50 (22.3)	0 (0.0)	159 (12.3)
分からない	4 (0.5)	2 (0.8)	0 (0.0)	4 (1.8)	0 (0.0)	10 (0.8)
不明	4 (0.5)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (0.4)
全体	765 (100.0)	261 (100.0)	30 (100.0)	224 (100.0)	16 (100.0)	1296

表 2-11 教職員の職種別の防煙教育研修会の受講状況：数値は人数（％）

		あ る	な い	不 明	全 体
小 学 校	校長・教頭	19 (25.3)	56 (74.7)	0 (0.0)	75 (100.0)
	教 諭	55 (9.1)	547 (90.3)	4 (0.6)	606 (100.0)
	保健主事・養護教諭	27 (73.0)	10 (27.0)	0 (0.0)	37 (100.0)
中 学 校	校長・教頭	5 (25.0)	15 (75.0)	0 (0.0)	20 (100.0)
	教 諭	59 (14.1)	359 (85.9)	0 (0.0)	418 (100.0)
	保健主事・養護教諭	15 (65.3)	7 (30.4)	1 (4.3)	23 (100.0)
その他		11 (9.4)	103 (88.0)	3 (2.6)	117 (100.0)
全 体		191	1079	8	1296

表 2-12 教職員の受講した防煙教育研修会の方法と内容：数値は人数（％）

講師の講演	152 (79.6)
テープ・ビデオの視聴	70 (36.6)
実 験	60 (31.4)
クイズ・ゲーム	17 (8.9)
ロール・プレイング	21 (11.0)
ディベート	4 (2.1)
ディスカッション	4 (2.1)
その他	7 (3.7)
不 明	6 (3.1)

表 2-13 教職員の研修受講の有無別の防煙教育の実施：数値は人数（％）

		喫煙防止教育の実施			
		あ る	な い	不 明	全 体
研 修 の 受 講	あ る	112 (58.6)	76 (39.8)	3 (1.6)	191 (100.0)
	な い	360 (32.8)	731 (66.6)	6 (0.5)	1097 (100.0)
	不 明	1 (12.5)	0 (0.0)	7 (87.5)	8 (100.0)
	全 体	473 (36.5)	807 (62.3)	16 (1.2)	1296 (100.0)

表 2-14 教職員の実施した防煙教育の日時と場所：数値は人数 (%)

体育・保健体育の時間	201 (42.5)	体育館・講堂	97 (20.5)
体育・保健体育以外の時間	196 (41.4)	クラスの教室	377 (79.7)
総合学習の時間	16 (3.4)	その他の教室	69 (14.6)
放課後	52 (11.0)	その他	27 (5.7)
土 曜	0 (0.0)	不明	8 (1.7)
日曜・祝日	1 (0.2)		
夏休み	4 (0.8)		
冬休み	3 (0.6)		
春休み	2 (0.4)		
その他	102 (21.6)		
不 明	9 (1.9)		

実施者は 473 名

表 2-15 教職員の実施した防煙教育の方法と内容：数値は人数 (%)

外部講師の講演	125 (26.4)	タバコ煙の有害成分	378 (79.9)
養護教諭の講演	200 (42.3)	心身の急性影響	226 (47.8)
チーム・ティーチング	47 (9.9)	心身の慢性影響	300 (63.4)
テープ・ビデオの視聴	191 (40.4)	喫煙人形	93 (19.7)
感想文	53 (11.2)	肺断面模型での説明	65 (13.7)
ポスター作成	24 (5.1)	体内シュミレーション	34 (7.2)
実 験	113 (23.9)	実 験	46 (9.7)
クイズ・ゲーム	29 (6.1)	受動喫煙	169 (35.7)
ロール・プレイング	18 (3.8)	社会的影響	93 (19.7)
実地調査	6 (1.3)	広告の分析・批評	14 (3.0)
ディベート	11 (2.3)	意思決定・自己主張技術	18 (3.8)
ディスカッション	41 (8.7)	社会的影響への対処技術	52 (11.0)
その他	67 (14.2)	自己意思の伝達技術	37 (7.8)
不 明	18 (3.8)	ストレス処理技術	21 (4.4)
		非喫煙の誓約	8 (1.7)
		ピア・リーダー育成・活用	2 (0.4)
		その他	10 (2.1)
		不 明	9 (1.9)

実施者は 473 名

表 2-16 教職員の研修受講の有無別の自信のある防煙教育方法：数値は人数（％）

	あ る	な い	不 明	全 体
外部講師の講演	92 (48.2)	437 (39.8)	0 (0.0)	529 (40.8)
養護教諭の講演	74 (38.7)	496 (45.2)	0 (0.0)	570 (44.0)
チーム・ティーチング	19 (9.9)	86 (7.8)	0 (0.0)	105 (8.1)
テープ・ビデオの視聴	62 (32.5)	406 (37.0)	0 (0.0)	468 (36.1)
感想文	14 (7.3)	41 (3.7)	0 (0.0)	55 (4.2)
ポスター作成	9 (4.7)	25 (2.3)	0 (0.0)	34 (2.6)
実 験	74 (38.7)	302 (27.5)	0 (0.0)	376 (29.0)
クイズ・ゲーム	14 (7.3)	61 (5.6)	1 (12.5)	76 (5.9)
ロール・プレイング	25 (13.1)	60 (5.5)	2 (25.0)	87 (6.7)
実地調査	6 (3.1)	30 (2.7)	0 (0.0)	36 (2.8)
ディベート	10 (5.2)	126 (11.5)	1 (12.5)	137 (10.6)
ディスカッション	15 (7.9)	88 (8.0)	0 (0.0)	103 (7.9)
その他	15 (7.9)	53 (4.8)	0 (0.0)	68 (5.2)
不 明	21 (11.0)	176 (16.0)	6 (75.0)	203 (15.7)
全 体	191 (100.0)	1097 (100.0)	8 (100.0)	1296

表 2-17 教職員の現在の喫煙状況別の自信のある防煙教育方法：数値は人数（％）

	非喫煙	前喫煙	時々喫煙	習慣的喫煙	不 明	全 体
外部講師の講演	304 (39.7)	115 (44.1)	11 (36.7)	91 (40.6)	8 (50.0)	529 (40.8)
養護教諭の講演	347 (45.4)	114 (43.7)	14 (46.7)	88 (39.3)	7 (43.8)	570 (44.0)
チーム・ティーチング	72 (9.4)	26 (10.0)	0 (0.0)	7 (3.1)	0 (0.0)	105 (8.1)
テープ・ビデオの視聴	289 (37.8)	94 (36.0)	10 (33.3)	68 (30.4)	7 (43.8)	468 (36.1)
感想文	34 (4.4)	12 (4.6)	1 (3.3)	7 (3.1)	1 (6.3)	55 (4.2)
ポスター作成	20 (2.6)	8 (3.1)	1 (3.3)	5 (2.2)	0 (0.0)	34 (2.6)
実 験	215 (28.1)	83 (31.8)	11 (36.7)	65 (29.0)	2 (12.5)	376 (29.0)
クイズ・ゲーム	47 (6.1)	20 (7.7)	2 (6.7)	7 (3.1)	0 (0.0)	76 (5.9)
ロール・プレイング	51 (6.7)	25 (9.6)	3 (10.0)	8 (3.6)	0 (0.0)	87 (6.7)
実地調査	28 (3.7)	6 (2.3)	0 (0.0)	2 (0.9)	0 (0.0)	36 (2.8)
ディベート	89 (11.6)	25 (9.6)	5 (16.7)	18 (8.0)	0 (0.0)	137 (10.6)
ディスカッション	58 (7.6)	27 (10.3)	3 (10.0)	14 (6.3)	1 (6.3)	103 (7.9)
その他	39 (5.1)	15 (5.7)	1 (3.3)	10 (4.5)	3 (18.8)	68 (5.2)
不 明	120 (15.7)	30 (11.5)	3 (10.0)	46 (20.5)	4 (25.0)	203 (15.7)
全 体	765 (100.0)	261 (100.0)	30 (100.0)	224 (100.0)	16 (100.0)	1296

表 2-18 教職員の研修受講の有無別の自信のある防煙教育内容：数値は人数（％）

	あ る	な い	不 明	全 体
タバコ煙の有害成分	115 (60.2)	545 (49.7)	1 (12.5)	661 (51.0)
心身の急性影響	73 (38.2)	334 (30.4)	1 (12.5)	408 (31.5)
心身の慢性影響	91 (47.6)	420 (38.3)	1 (12.5)	512 (39.5)
喫煙人形	33 (17.3)	92 (8.4)	0 (0.0)	125 (9.6)
肺断面模型での説明	28 (14.7)	112 (10.2)	0 (0.0)	140 (10.8)
体内シュミレーション	18 (9.4)	99 (9.0)	0 (0.0)	117 (9.0)
実 験	21 (11.0)	133 (12.1)	0 (0.0)	154 (11.9)
受動喫煙	45 (23.6)	160 (14.6)	1 (12.5)	206 (15.9)
社会的影響	36 (18.8)	174 (15.9)	1 (12.5)	211 (16.3)
広告の分析・批評	7 (3.7)	18 (1.6)	0 (0.0)	25 (1.9)
意思決定・自己主張技術	9 (4.7)	35 (3.2)	0 (0.0)	44 (3.4)
社会的影響への対処技術	24 (12.6)	62 (5.7)	0 (0.0)	86 (6.6)
自己意思の伝達技術	14 (7.3)	62 (5.7)	0 (0.0)	76 (5.9)
ストレス処理技術	12 (6.3)	34 (3.1)	1 (12.5)	47 (3.6)
非喫煙の誓約	4 (2.1)	8 (0.7)	0 (0.0)	12 (0.9)
ピア・リーダー育成・活用	2 (1.0)	8 (0.7)	0 (0.0)	10 (0.8)
全 体	191 (100.0)	1097 (100.0)	8 (100.0)	1296 (100.0)

表 2-19 教職員の現在の喫煙状況別の自信のある防煙教育内容：数値は人数（％）

	非喫煙	前喫煙	時々喫煙	習慣的喫煙	不明	全体
タバコ煙の有害成分	391 (51.1)	136 (52.1)	14 (46.7)	112 (50.0)	8 (50.0)	661 (51.0)
心身の急性影響	240 (31.4)	82 (31.4)	9 (30.0)	71 (31.7)	6 (37.5)	408 (31.5)
心身の慢性影響	298 (39.0)	112 (42.9)	10 (33.3)	83 (37.1)	9 (56.3)	512 (39.5)
喫煙人形	78 (10.2)	27 (10.3)	5 (16.7)	14 (6.3)	1 (6.3)	125 (9.6)
肺断面模型での説明	87 (11.4)	28 (10.7)	2 (6.7)	19 (8.5)	4 (25.0)	140 (10.8)
体内シュミレーション	67 (8.8)	28 (10.7)	2 (6.7)	19 (8.5)	1 (6.3)	117 (9.0)
実 験	98 (12.8)	34 (13.0)	3 (10.0)	18 (8.0)	1 (6.3)	154 (11.9)
受動喫煙	120 (15.7)	47 (18.0)	3 (10.0)	32 (14.3)	4 (25.0)	206 (15.9)
社会的影響	122 (15.9)	49 (18.8)	7 (23.3)	31 (13.8)	2 (12.5)	211 (16.3)
広告の分析・批評	12 (1.6)	10 (3.8)	1 (3.3)	2 (0.9)	0 (0.0)	25 (1.9)
意思決定・自己主張技術	18 (2.4)	16 (6.1)	1 (3.3)	8 (3.6)	1 (6.3)	44 (3.4)
社会的影響への対処技術	50 (6.5)	22 (8.4)	1 (3.3)	13 (5.8)	0 (0.0)	86 (6.6)
自己意思の伝達技術	41 (5.4)	22 (8.4)	1 (3.3)	12 (5.4)	0 (0.0)	76 (5.9)
ストレス処理技術	25 (3.3)	14 (5.4)	0 (0.0)	8 (3.6)	0 (0.0)	47 (3.6)
非喫煙の誓約	8 (1.0)	3 (1.1)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	12 (0.9)
ピア・リーダー育成・活用	5 (0.7)	4 (1.5)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	10 (0.8)
全 体	765 (100.0)	261 (100.0)	30 (100.0)	224 (100.0)	16 (100.0)	1296

表 2-20 教職員の職種別の防煙教育の最終目標：数値は人数（％）

		一生喫煙 しない	未成年は 喫煙しない	その他	不明	全体
小 学 校	校長・教頭	57 (76.1)	13 (17.3)	1 (1.3)	4 (5.3)	75 (100.0)
	教 諭	415 (68.6)	153 (25.2)	16 (2.6)	22 (3.6)	606 (100.0)
	養護教諭等	33 (89.2)	2 (5.4)	2 (5.4)	0 (0.0)	37 (100.0)
中 学 校	校長・教頭	14 (70.0)	5 (25.0)	1 (5.0)	0 (0.0)	20 (100.0)
	教 諭	259 (62.0)	130 (31.1)	14 (3.3)	15 (3.6)	418 (100.0)
	養護教諭等	18 (78.3)	3 (13.0)	0 (0.0)	2 (8.7)	23 (100.0)
その他		60 (51.3)	29 (24.8)	4 (3.4)	24 (20.5)	117 (100.0)
不明		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
全 体		865 (66.0)	335 (25.8)	38 (2.9)	67 (5.2)	1296 (100.0)

表 2-21 教職員の研修受講の有無別の防煙教育の最終目標：数値は人数（％）

	あ る	な い	不 明	全 体
一生喫煙しない	133 (69.6)	721 (65.7)	2 (25.0)	856 (66.0)
未成年は喫煙しない	52 (27.2)	282 (25.7)	1 (12.5)	335 (25.8)
その他	4 (2.1)	34 (3.1)	0 (0.0)	38 (2.9)
不 明	2 (1.0)	60 (5.5)	5 (62.5)	67 (5.2)
全 体	191 (100.0)	1097 (100.0)	8 (100.0)	1296

表 2-22 教職員の現在の喫煙状況別の防煙教育の最終目標：数値は人数（％）

	非喫煙	前喫煙	時々喫煙	習慣的喫煙	不 明	全 体
一生喫煙しない	546 (71.4)	197 (75.5)	14 (46.7)	89 (39.7)	10 (62.5)	856 (66.0)
未成年は喫煙しない	155 (20.3)	47 (18.0)	15 (50.0)	113 (50.4)	5 (31.3)	335 (25.8)
その他	19 (2.5)	10 (3.8)	0 (0.0)	8 (3.6)	1 (6.3)	38 (2.9)
不 明	45 (5.9)	7 (2.7)	1 (3.3)	14 (6.3)	0 (0.0)	67 (5.2)
全 体	765 (100.0)	261 (100.0)	30 (100.0)	224 (100.0)	16 (100.0)	1296

表 2-23 教職員の喫煙による健康傷害認識別の防煙教育の最終目標：数値は人数（％）

	害がある	大したことはない	害はない	分からない	不 明	全 体
一生喫煙しない	847 (67.0)	5 (13.9)	1 (100.0)	1 (33.3)	2 (100.0)	856 (66.0)
未成年は喫煙しない	319 (25.2)	15 (41.5)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	335 (25.8)
その他	34 (2.7)	3 (8.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	38 (2.9)
不 明	64 (5.1)	3 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	67 (5.2)
全 体	1264 (100.0)	26 (100.0)	1 (100.0)	3 (100.0)	2 (100.0)	1296 (100.0)

表 2-24 教職員の現在の喫煙状況別の喫煙児童・生徒への指導内容：数値は人数（％）

	非喫煙	前喫煙	時々喫煙	習慣的喫煙	不 明	全 体
見聞きなし	400 (52.3)	115 (44.1)	15 (50.0)	81 (36.2)	9 (56.3)	620 (47.8)
体に悪いから吸うな	207 (27.1)	83 (31.8)	7 (23.3)	48 (21.4)	5 (31.3)	350 (27.0)
未成年だから吸うな	73 (9.5)	38 (14.6)	8 (26.7)	77 (34.4)	2 (12.5)	198 (15.3)
学校内では吸うな	4 (0.5)	2 (0.8)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	7 (0.5)
見つからないように吸え	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.1)
何も言わない	12 (1.6)	3 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	15 (1.2)
その他	46 (6.0)	13 (5.0)	0 (0.0)	17 (7.6)	0 (0.0)	76 (5.9)
不 明	23 (3.0)	6 (2.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (2.2)
全 体	765 (100.0)	261 (100.0)	30 (100.0)	224 (100.0)	16 (100.0)	1296 (100.0)

表 2-25 教職員の現在の喫煙状況別の児童・生徒への一般的指導内容：数値は人数 (%)

	非喫煙	前喫煙	時々喫煙	習慣的喫煙	不明	全体
叱る	703 (91.9)	240 (92.0)	29 (96.7)	212 (94.6)	16 (100.0)	1200 (92.6)
怒鳴る	9 (1.2)	7 (2.7)	0 (0.0)	6 (2.7)	0 (0.0)	22 (1.7)
殴る	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
何もしない	7 (0.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (0.5)
その他	34 (4.4)	9 (3.4)	1 (3.3)	5 (2.2)	0 (0.0)	49 (3.8)
不明	12 (1.6)	5 (1.9)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	18 (1.4)
全体	765 (100.0)	261 (100.0)	30 (100.0)	224 (100.0)	16 (100.0)	1296

表 2-26 教職員の研修受講の有無別の喫煙児童・生徒への指導内容：数値は人数 (%)

	ある	ない	不明	全体
見聞きなし	75 (39.3)	543 (49.5)	2 (25.0)	620 (47.8)
体に悪いから吸うな	63 (33.0)	286 (26.1)	1 (12.5)	350 (27.0)
未成年だから吸うな	34 (17.8)	164 (14.9)	0 (0.0)	198 (15.3)
学校内では吸うな	1 (0.5)	5 (0.5)	1 (12.5)	7 (0.5)
見つからないように吸え	0 (0.0)	1 (0.1)	0 (0.0)	1 (0.1)
何も言わない	1 (0.5)	13 (1.2)	1 (12.5)	15 (1.2)
その他	13 (6.8)	63 (5.7)	0 (0.0)	76 (5.9)
不明	4 (2.1)	22 (2.0)	3 (37.5)	29 (2.2)
全体	191 (100.0)	1097 (100.0)	8 (100.0)	1296 (100.0)

表 2-27 教職員の研修受講の有無別の児童・生徒への一般的指導内容：数値は人数 (%)

	ある	ない	不明	全体
叱る	176 (92.1)	1022 (93.2)	2 (25.0)	1200 (92.6)
怒鳴る	2 (1.0)	20 (1.8)	0 (0.0)	22 (1.7)
殴る	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
何もしない	0 (0.0)	7 (0.6)	0 (0.0)	7 (0.5)
その他	11 (5.8)	38 (3.5)	0 (0.0)	49 (3.8)
不明	2 (1.0)	10 (0.9)	6 (75.0)	18 (1.4)
全体	191 (100.0)	1097 (100.0)	8 (100.0)	1296 (100.0)

表 2-28 教職員の防煙教育の最終目標別の喫煙児童・生徒への指導内容：数値は人数 (%)

	一生喫煙し ない	未成年は 喫煙しない	その他	不 明	全 体
見聞きなし	402 (47.0)	168 (50.1)	18 (47.3)	32 (47.8)	620 (47.8)
体に悪いから吸うな	273 (31.9)	60 (17.9)	8 (21.1)	9 (13.4)	350 (27.0)
未成年だから吸うな	107 (12.5)	81 (24.2)	2 (5.3)	8 (11.9)	198 (15.3)
学校内では吸うな	3 (0.4)	2 (0.6)	0 (0.0)	2 (3.0)	7 (0.5)
見つからないように吸え	0 (0.0)	1 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.1)
何も言わない	9 (1.1)	2 (0.6)	0 (0.0)	4 (6.0)	15 (1.2)
その他	46 (5.4)	15 (4.5)	10 (26.3)	5 (7.5)	76 (5.9)
不 明	16 (1.9)	6 (1.8)	0 (0.0)	7 (10.4)	29 (2.2)
全 体	856 (100.0)	335 (100.0)	38 (100.0)	67 (100.0)	1296 (100.0)

表 2-29 教職員の防煙教育の最終目標別の児童・生徒への一般的指導内容：

数値は人数 (%)

	一生 喫煙しない	未成年は 喫煙しない	その他	不 明	全 体
叱 る	802 (93.7)	314 (93.7)	33 (86.8)	51 (76.1)	1200 (92.6)
怒鳴る	12 (1.4)	6 (1.8)	2 (5.3)	2 (3.0)	22 (1.7)
殴 る	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
何もしない	3 (0.4)	3 (0.9)	0 (0.0)	1 (1.5)	7 (0.5)
その他	32 (3.7)	9 (2.7)	3 (7.9)	5 (7.5)	49 (3.8)
不 明	7 (0.8)	3 (0.9)	0 (0.0)	8 (11.9)	18 (1.4)
全 体	856 (100.0)	335 (100.0)	38 (100.0)	67 (100.0)	1296 (100.0)

表 2-30 教職員の研修受講の有無別の現在の喫煙状況：数値は人数 (%)

	あ る	な い	不 明	全 体
非喫煙	104 (54.5)	655 (59.7)	6 (75.0)	765 (59.1)
前喫煙	48 (25.1)	211 (19.2)	2 (25.0)	261 (20.1)
時々喫煙	6 (3.1)	24 (2.2)	0 (0.0)	30 (2.3)
習慣的喫煙	30 (15.7)	194 (17.7)	0 (0.0)	224 (17.3)
不 明	3 (1.6)	13 (1.2)	0 (0.0)	16 (1.2)
全 体	191 (100.0)	1097 (100.0)	8 (100.0)	1296 (100.0)